

世界へ進出！

講演・セミナー開催！

子会社設立！

あなたのお店を出店！

ニューヨークで

ニューヨークで

ニューヨークで

# ニューヨーク進出セミナー

## 受講対象

- 世界で活躍したい講師業や士業の方
- 企業の経営者・経営幹部
- サロン、エステ等のオーナー様
- アメリカ市場で販売したい商品をお持ちの企業の方
- 世界的な活躍をされたいコンサルタント・士業の方
- 世界的なブランドイメージをつけて競合他社との差別化を図りたい企業様
- 海外進出を考えている企業様
- ニューヨークにビジネスの拠点を作りたい方
- ニューヨークでのセミナー開催やビジネスショー出展を希望する方

## 内容

- なぜ今ニューヨークなのか
- アメリカマーケットの魅力
- 現地事情～日本人経営者のインタビュー～
- 現地での開業方法
- ビザの種類
- 会社設立の知識と必要経費
- 会計の知識と決算含む必要経費
- オフィスや店舗物件の賃貸契約について
- 現地での生活事情
- マーケット調査の方法
- ニューヨークでセミナーや講演をする方法

## 得られる効果・メリット

- 最先端の流行発信地ニューヨークでの事業展開のキッカケを手に入れることができます。
- ニューヨーク進出のための基礎知識を習得できます。
- ニューヨークスペシャリストとしての独自のポジショニングを得ることができます。



### 講師プロフィール

牧野谷 輝 Makinoya Akira  
まきのや あきら

中小企業診断士・ニューヨーク市観光局認定スペシャリスト・大阪商工会議所エキスパート(専門家)・元奈良大学非常勤講師。マーケティングコンサルタントとして活躍中。  
株式会社リブウェル代表取締役。

2011年 12月15日 木  
大阪開催

14:00～16:00 (交流会 17:00～19:00)

主催：株式会社リブウェル

## 今なぜニューヨークなのか？

今後人口が減少していく日本において今後ますますビジネスは難しくなってくるでしょう。縮小するマーケットを飛び出し、海外へ進出することは一般の企業や個人であっても避けられない状況がやってきます。

最近では、中国、シンガポール、タイ、インドなどアジア各国への進出を希望する企業が増えています。

たくさんの候補地があるなかで、最先端の流行を発信する世界の都ニューヨークでビジネスをするメリットは他の地域には代えがたいものがあります。現地でのビジネスの市場規模が大きいうえに、企業や個人のブランドイメージを大幅に高めることも可能です。

アメリカ・ニューヨーク進出にあたって具体的にどこから始めればいいのか、現地の情報や、会社設立の方法、進出の方法から現地でセミナーを開催して見込み客や、ビジネスショー（展示会）の出店方法まで、紹介します。講師は、9月にもニューヨーク視察を終えたばかりの中小企業診断士の牧野谷輝（まきのや あきら）です。

海外でビジネスをしたい方、ニューヨークのビジネス最新事情を知りたい方、現地でセミナーや講演をしたい方など必見の内容です。



### セミナー名 ニューヨーク進出セミナー

日時	12月15日(木) 14:00~16:00
費用	5,000円(当日払い) (17:00~19:00 別会場・交流会別途5000円)
会場	大阪 新阪急ホテル2階宴会場「月の間」 〒530-8310 大阪府大阪市北区芝田1-1-35
定員	30名
申込	ホームページより受付 <a href="http://www.live-well.jp/seminar/index.html">http://www.live-well.jp/seminar/index.html</a> メールの場合 お名前・会社名・ご職業・電話番号・メールアドレスを記入の上、 <a href="mailto:kaigai@live-well.jp">kaigai@live-well.jp</a> までメールを送ってください。 FAXの場合 下記に必要事項を記入し06-6443-6558まで送信ください。



●阪急「梅田駅」に隣接。●JR「大阪駅」、御堂筋北口から北側陸橋を渡ってすぐ  
●地下鉄御堂筋線「梅田駅」に直結 ●「新大阪駅」よりJRまたは地下鉄で約7分

↓ **FAX:06-6443-6558** ↓

セミナー講師がニューヨークで講演する方法		交流会	参加します	参加しません
お名前	会社名			
お電話番号	Eメール			

お問い合わせはこちら

株式会社リブウェル 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-10-2 肥後橋ニッタイビル9階 NSE内

TEL 06-6443-6668 ☑ [kaigai@live-well.jp](mailto:kaigai@live-well.jp) 担当 黄 英里(こうえり)